

# JVA REPORT

# 4

'16 APRIL  
NO.175

## MAIN REPORTS

- 部会・委員会等組織を改定
- 主な会議・委員会の紹介
- 2015年統計調査報告

SCIENCE FICTIONS

LOVE STORY

EDUCATION

ANIMATION

ACTION

KIDS

MUSICAL

CONCERT

HOW-TO

TV SHOW

一般社団法人 日本映像ソフト協会 会報



|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 部会・委員会等組織を改定                          | 2  |
| 一般社団法人日本映像ソフト協会組織図                    | 2  |
| 主な会議、委員会の紹介                           | 3  |
| 2015 年統計調査報告                          | 5  |
| 第 351 回、352 回定例理事会開催報告                | 9  |
| レンタル運用委員会開催報告                         | 9  |
| TPP 協定に伴う関係法律の整備に関する法律案について           | 10 |
| AACS2.0 契約等についての説明会開催報告               | 10 |
| 不正商品対策協議会                             | 11 |
| ファイル共有ソフトを使用した著作権法違反事件の一斉集中取締りの実施について | 11 |
| コンテンツ海外流通促進機構                         | 12 |
| 平成 28 年経済センサスー活動調査の実施について             | 12 |
| リレーエッセイ⑪⑧                             | 13 |
| 日誌に見る協会の動き                            | 13 |
| 月間売上統計 (2015 年 12 月、2016 年 1 月、2 月)   | 14 |

<http://www.jva-net.or.jp/anti-ripping/>



サラリーマン 山崎シゲル

× 日本映像ソフト協会

知っていますか?

**アンチリッピングキャンペーン DVDのリッピングは違法です!**

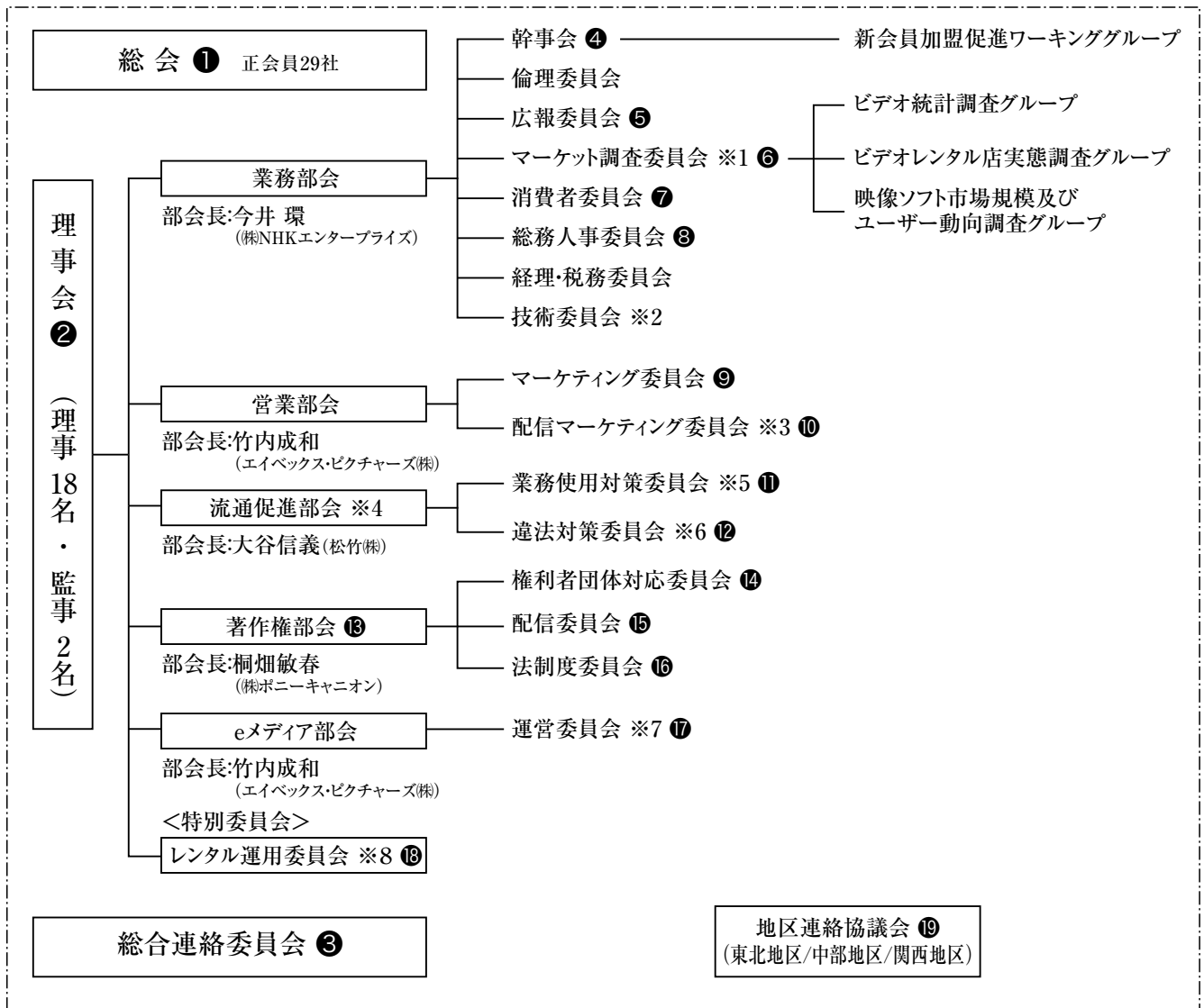
## 部会・委員会等組織を改定

当協会は、去る3月1日に開催した第352回定例理事会で承認を経て、部会・委員会等の組織を改定した。今回の改定では、近年において活動のなかった部会、委員会を整理し、活動内容や目的、方向性の近いものを合併

させた他、市場の状況にあわせて新しい委員会を設置するなど、集中すべき事業を明確にし、市場の課題に的確に対応できる組織とした。改定後の組織図は下記のとおりとなっている。(2016年4月より)

## 一般社団法人 日本映像ソフト協会 組織図

2016年4月 現在



### 改定の内容

#### ■これまでの部会の機能を見直し、7部会を5部会(業務、営業、流通促進、著作権、eメディア)に再編する

- ※1 「統計調査委員会」を「マーケット調査委員会」に改称し、調査業務ごとに3つのグループを置く
- ※2 「技術部会」を廃し、その機能を「業務部会」に新設する「技術委員会」に移管する
- ※3 「営業部会」に映像配信のマーケットに関する調査や諸問題を検討するための「配信マーケティング委員会」を新設する
- ※4 「違法対策部会」と「国際部会」を統合して「流通促進部会」とし、その機能を、映像ソフト等の市場展開を促進することに拡大する
- ※5 「流通促進部会」管轄下に「業務使用対策委員会」(営業部会から移管)を置く
- ※6 「流通促進部会」管轄下に「違法対策委員会」を新設し、「国際部会」でおこなっていた国際的違法対策に関わる機能(CODAとの連携)も担う
- ※7 セミナー開催のみならず、情報技術に関する調査、研究、情報交換に関する機能を加える
- ※8 「営業部会」管轄だった「レンタル運用委員会」をどこの部会にも属さない特別委員会として常設する

## 主な会議、委員会の紹介

### ① 総会

議長：桐畑敏春代表理事会長（株）ポニーキャニオン

定款に定める事項の他、当協会の運営に関する重要事項を決議する機関。通常総会は事業年度終了後3ヶ月以内に開催され、前年度の事業報告、収支決算、次年度の事業計画、収支予算等についての決議の他、理事・監事の選任を行う。

### ② 理事会

代表理事会長：桐畑敏春（株）ポニーキャニオン

役員：20名（代表理事会長を含む）

総会の決議した事項の執行に関することや、総会に上程すべき事項について検討、決議する。その他、総会の決議を要しない業務の執行に関する事項についても決議する。会議開催は原則として毎月第1火曜日。

### ③ 総合連絡委員会

議長：後藤健郎専務理事

委員：48名

全会員社から1名の委員によって構成され、理事会ならびに各部会・委員会の活動報告や、関係官庁、関係団体からの連絡事項等について報告している。また、各部会から上程された事項に関し、各会員社の意見をフィードバックし協議を行なうこともある。会議開催は原則として毎月第2火曜日。

### ④ 業務部会幹事会

部会長：今井 環（株）NHKエンタープライズ

幹事：18名

理事会に上程する重要事項について協議をしている。会議開催は原則として第4木曜日。

### ⑤ 広報委員会（業務部会）

委員長：田中 勇（キングレコード株）

委員：5名

年に6回発行される協会会報誌『JVA REPORT』や、年1回発行されている一般向けの広報誌『JVA BOOK』、当協会のホームページ（<http://www.jva-net.or.jp>）などの監修を行っている。会議開催は不定期。

### ⑥ マーケット調査委員会（業務部会）

委員長：小野里康雄（株）ポニーキャニオン

当協会が実施している各種マーケット調査についての企画実施および調査結果の検分をグループごとに担当して行う。現在行われている調査は以下のとおり。

●ビデオ統計調査グループ・メーカーの出荷段階の売

上について統計調査を実施。「月間ビデオソフト売上統計速報」「統計調査」（3月と9月に発表）

●ビデオレンタル店実態調査グループ・JVAレンタルシステム加盟店を対象にビデオレンタルショップの月平均売上金額や貸出数、レンタル料金、仕入金額等についてアンケートする調査。6月調査、10月発表

●映像ソフト市場規模及びユーザー動向調査グループ・一般消費者を対象に、年間のビデオソフトのセル、レンタルの利用実態や映像配信の利用実態を調査し、映像パッケージと映像配信市場の規模を推計する調査。1月実施、4月発表

### ⑦ 消費者委員会（業務部会）

委員長：赤松恵子（株）ソニー・ピクチャーズエンタテインメント

委員：19名

DVDビデオやBlu-ray Discなどの再生互換性に関する情報交換や、各社のお客さま相談窓口に寄せられた利用者の声の中で、業界として取り組むべき課題などを検討している。会議開催は不定期に年4回程度。

### ⑧ 総務人事委員会（業務部会）

委員長：枇榔浩史（東宝株）

総務人事担当者による情報交換、意見交換、勉強会を行ない諸課題について検討会を行う。

協会会員社を対象とした「新入社員合同研修会」「若手・中堅社員合同研修会」の企画、運営を行う。会議開催は不定期に年3～4回程度。

### ⑨ マーケティング委員会（営業部会）

委員長：小林直樹（東映株）

委員：23名

主にパッケージビデオのマーケットに関する情報の交換と、レンタル市場活性化のための施策の検討や課題の解決にあたっている。会議開催は毎月第1水曜日。

### ⑩ 配信マーケティング委員会（営業部会）

映像配信マーケットの拡大に伴い新設された。マーケットに関する調査、情報交換、および諸課題の検討を行う予定。映像配信売上統計調査の企画、実施。

### ⑪ 業務使用対策委員会（流通促進部会）

委員長：齋藤 剛（東映株）

委員：21名

時代と共にビデオソフトの業務使用は様々なビジネス形態が生まれているが、スムーズにビデオソフトの流通を促進させるため、これらの業務使用に関する対応を検討する

と共に、市場動向の意見交換を行なう。また、業務使用に関する問合せに対応するために「上映・業務用をご利用になるには」と、各会員社の業務使用契約窓口一覧を協会ホームページで広報している。また、各地区連絡協議会とも協力して活動している。会議開催は月1回。

「違法対策部会」を「流通促進部会」と改称し、その機能を映像ソフト等の著作権侵害対策のみならず市場展開を促進することに拡大した。それに伴い同委員会を営業部会より流通促進部会に移管している。

## ⑫ 違法対策委員会（流通促進部会）

委員長：大田圭二（東宝㈱）

委員：13名

「流通促進部会」の機能拡大に伴い、「違法対策委員会」を新設した。同委員会では映像ソフトに係わる著作権侵害行為の早期の確認と防止、そして対応することを活動方針とし、悪質な侵害行為者に対し法的措置を講ずるための手続きを担当する。警察庁、各都道府県警察、地区連絡協議会、関係諸団体と連携して違法対策活動を推進。また、「国際部会」を廃止しその機能を移管。海外の侵害に対して、コンテンツ海外流通促進機構（CODA）とも連携して対策に取り組んでいく。

## ⑬ 著作権部会

部会長：桐畑敏春（㈱ポニーキャニオン）

委員：31名

著作権部会は、定款の事業目的のひとつである『知的財産権の擁護確立および施策の推進』を主たる役割とする部会で、次の3つが柱となる。

1. 内外の著作権法制に関する調査・研究
2. 著作権処理に関する諸問題への対応
3. 知的財産権擁護確立のための広報活動

その役割を果たすため、著作権部会では3つの委員会の活動報告や上記3点に関する課題を検討している。会議開催は毎月1回程度。

## ⑭ 権利者団体対応委員会（著作権部会）

委員長：深町徳子（㈱ポニーキャニオン）

委員：8名

著作権部会の役割のうち、著作権処理に関連する諸問題の調査研究および著作権管理事業者等関係団体との協議を主たる役割とする。

## ⑮ 配信委員会（著作権部会）

委員長：上埜芳被（バンダイビジュアル㈱）

委員：15名

権利者団体対応委員会に各社のネット配信担当者も参画していただく、権利者団体対応委員会の拡大委員会。ネット配信の権利処理に関連する諸問題の調査研究を行っている。これに関連して動画投稿サイト等に関する諸問題にも対応している。

## ⑯ 法制度委員会（著作権部会）

委員長：鈴木裕子（エイベックス・グループ・ホールディングス㈱）

委員：8名

著作権部会の役割のうち、著作権法制度に関わる諸問題への対処を担う委員会。文化庁文化審議会著作権分科会とその各小委員会等で審議されている著作権法制度上の課題等の調査研究を行っている。

## ⑰ eメディア部会運営委員会

委員長：栗橋三木也（㈱KADOKAWA）

委員：9名

eメディア部会委員を対象としたセミナーの企画・運営を行なう。また、情報技術に関する調査、研究、情報交換を活動内容に加えた。取り上げるべきテーマに応じて開催していく予定。会議開催は年6回程度。

## ⑱ レンタル運用委員会

委員長：斉藤泰彦（松竹㈱）

委員：9名

「個人向けレンタルシステム」の運用を行う。新しいレンタルのビジネスモデルなど、現行のレンタルシステムに当てはまらない問題などにつき検討し、システムの変更、改変を行う。また、ビデオレンタル店を開業する際に配布する「個人向けレンタルシステムの手引き」の監修を行う。部会に属さない特別委員会として常設する。会議開催は不定期。

## ⑲ 地区連絡協議会

東北・中部・関西に地区連絡協議会が設置されている。地区連では参加メーカーが持ち回りで幹事を担当し、違法対策委員会、業務使用対策委員会と連動した調査・啓発キャンペーンを実施している。また、定例会、総会、新年賀詞交歓会、懇親会など、地域に密着した活動と情報交換が行われている。

## 売上金額は 2181 億 1300 万円、前年比 94.9% に

業務部会統計調査委員会（小野里康雄委員長（株）ポニーキャニオン）は、2015年1月～12月のビデオソフトの出荷についての統計調査をまとめた。調査結果は「報告書Vol.81」にまとめられ会員各社に配布されたほか、3月11日（金）14時からJVA会議室において記者発表会を開催し、一般に公開された。また、協会ホームページにおいても調査結果の抜粋を掲載している。

(<http://www.jva-net.or.jp/report/>)

以下に2015年結果の概要をレポートする。

### <本統計調査報告についての注意点>

- 本報告は、JVA会員社が発売、販売する自社作品および他社作品の出荷段階の売上をまとめた統計である。
- 返品分は金額、数量とも調査時点において差し引いている。
- DVDとブルーレイのコンボ作品はブルーレイにカウントしている。
- 「日本の子供向け(アニメーション)」などにある“子供向け”とは、目安として9歳以下の子供を対象とした作品のこと。

▼表1.ビデオソフトの売上

| 摘 要         | 百万円     |        |        | 枚          |        |       |
|-------------|---------|--------|--------|------------|--------|-------|
|             | 合計金額    | 構成比    | 前年比    | 合計数量       | 構成比    | 前年比   |
| D V D ビ デ オ | 124,233 | 57.0%  | 90.2%  | 52,186,549 | 72.0%  | 90.2% |
| ブルーレイ       | 93,880  | 43.0%  | 101.9% | 20,308,417 | 28.0%  | 96.4% |
| ビデオソフトの総売上  | 218,113 | 100.0% | 94.9%  | 72,494,966 | 100.0% | 91.9% |

▼表2.DVDビデオの流通チャネル別売上

|             | 百万円    |       |        | 枚          |       |        |
|-------------|--------|-------|--------|------------|-------|--------|
|             | 金額     | 構成比   | 前年比    | 数量         | 構成比   | 前年比    |
| 販売用(個人向)    | 72,877 | 58.7% | 90.9%  | 24,036,925 | 46.1% | 80.6%  |
| レンタル店用(個人向) | 50,403 | 40.6% | 88.8%  | 27,626,559 | 52.9% | 99.7%  |
| 業務用         | 953    | 0.8%  | 112.6% | 523,065    | 1.0%  | 181.7% |

▼表3.ブルーレイの流通チャネル別売上

|             | 百万円    |       |        | 枚          |       |        |
|-------------|--------|-------|--------|------------|-------|--------|
|             | 金額     | 構成比   | 前年比    | 数量         | 構成比   | 前年比    |
| 販売用(個人向)    | 89,773 | 95.6% | 102.8% | 18,199,699 | 89.6% | 96.1%  |
| レンタル店用(個人向) | 3,862  | 4.1%  | 81.1%  | 2,050,551  | 10.1% | 97.0%  |
| 業務用         | 245    | 0.3%  | 445.5% | 58,167     | 0.3%  | 376.0% |

▼表4.ビデオソフト全体の流通チャネル別売上

|             | 百万円     |       |        | 枚          |       |        |
|-------------|---------|-------|--------|------------|-------|--------|
|             | 金額      | 構成比   | 前年比    | 数量         | 構成比   | 前年比    |
| 販売用(個人向)    | 162,650 | 74.6% | 97.1%  | 42,236,624 | 58.3% | 86.6%  |
| レンタル店用(個人向) | 54,265  | 24.9% | 88.2%  | 29,677,110 | 40.9% | 99.5%  |
| 業務用         | 1,198   | 0.5%  | 133.0% | 581,232    | 0.8%  | 191.6% |

▼表5.平均単価(金額を数量で割った値)

|             | 平均単価  | 前年比    |
|-------------|-------|--------|
| DVDビデオ      | 2,381 | 99.9%  |
| 販売用(個人向)    | 3,032 | 112.7% |
| レンタル店用(個人向) | 1,824 | 89.1%  |
| ブルーレイ       | 4,623 | 105.7% |
| 販売用(個人向)    | 4,933 | 107.0% |
| レンタル店用(個人向) | 1,883 | 83.7%  |

図1.ビデオソフトの売上金額の推移

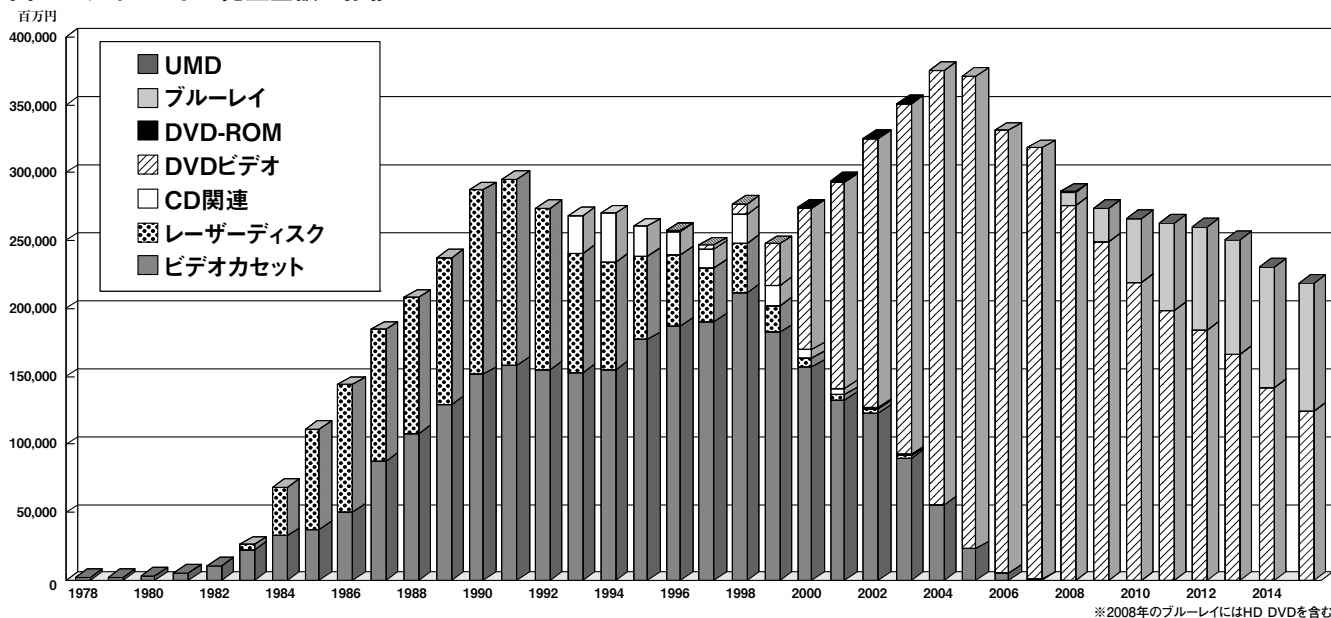


図2.「販売用」売上金額の推移(メディア別)

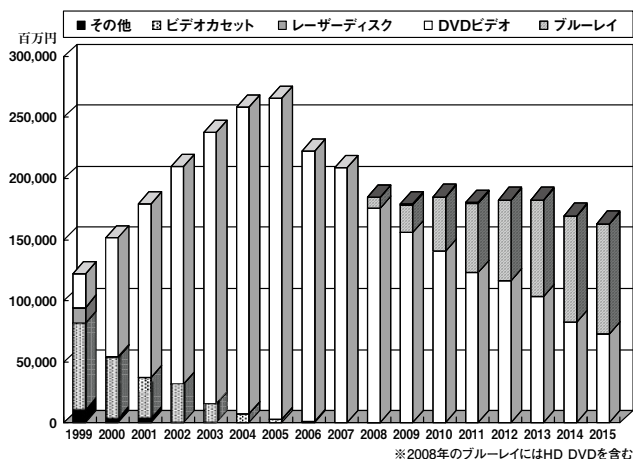
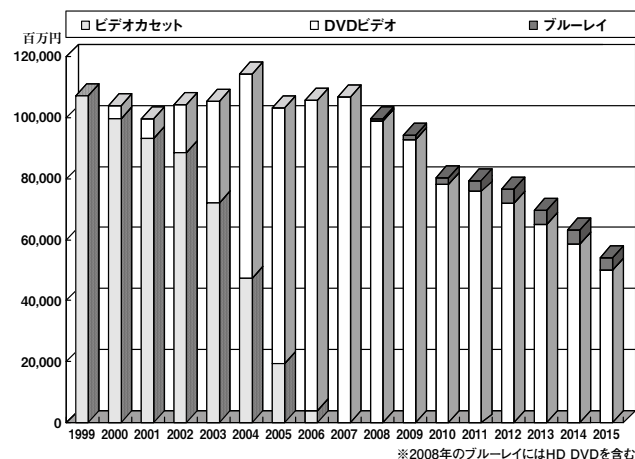


図3.「レンタル店用」売上金額の推移(メディア別)



## 2015年(1月～12月)の実績について

1. 2015年のビデオソフトの総売上は2181億1300万円で前年比94.9%となった。

ビデオソフトの総売上金額をメディア別に見てみると、ブルーレイが938億8000万円で前年比101.9%と伸長したが、DVDビデオが1242億3300万円で前年比90.2%と割り込み、全体的に前年割れとなった。DVDビデオとプ

ルーレイの売上金額における構成比は57：43となり、ブルーレイの割合がさらに増した。＜表1＞

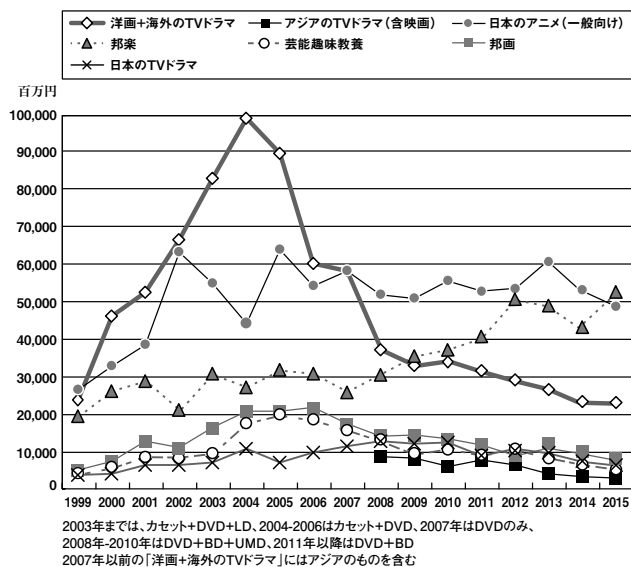
2. ビデオソフト全体の売上金額を流通チャネル別に見てみると、販売用が1626億5000万円で前年比97.1%、レンタル店用は542億6500万円で同88.2%となった。販売用、レンタル店用、業務用のそれぞれの割合は、74.6：

▼表6.販売用(個人向け)の集計

| ジャンル               | 合計金額    | 構成比    | 前年比    | DVDビデオ | 構成比    | 前年比    | ブルーレイ  | 構成比    | 前年比     |
|--------------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 邦画(TVドラマを除く)       | 7,921   | 4.9%   | 83.0%  | 4,357  | 6.0%   | 78.5%  | 3,564  | 4.0%   | 89.2%   |
| 日本のTVドラマ           | 6,408   | 3.9%   | 86.1%  | 3,821  | 5.2%   | 84.3%  | 2,587  | 2.9%   | 89.1%   |
| 洋画(TVドラマを除く)       | 18,452  | 11.3%  | 107.8% | 6,627  | 9.1%   | 85.5%  | 11,825 | 13.2%  | 126.3%  |
| 海外のTVドラマ           | 4,643   | 2.9%   | 77.1%  | 3,462  | 4.8%   | 73.7%  | 1,181  | 1.3%   | 89.1%   |
| アジアの映画             | 516     | 0.3%   | 81.9%  | 340    | 0.5%   | 101.2% | 176    | 0.2%   | 59.9%   |
| アジアのTVドラマ          | 2,385   | 1.5%   | 88.4%  | 1,979  | 2.7%   | 84.2%  | 406    | 0.5%   | 117.0%  |
| 日本のアニメーション(一般向け)   | 49,082  | 30.2%  | 93.1%  | 10,196 | 14.0%  | 80.3%  | 38,886 | 43.3%  | 97.1%   |
| 海外のアニメーション(一般向け)   | 3,740   | 2.3%   | 34.8%  | 453    | 0.6%   | 76.1%  | 3,287  | 3.7%   | 32.4%   |
| 日本の子供向け(アニメーション)   | 3,689   | 2.3%   | 80.5%  | 2,699  | 3.7%   | 71.8%  | 990    | 1.1%   | 120.1%  |
| 日本の子供向け(アニメーション以外) | 1,709   | 1.1%   | 85.2%  | 745    | 1.0%   | 69.8%  | 964    | 1.1%   | 102.7%  |
| 海外の子供向け(アニメーション)   | 2,189   | 1.3%   | 224.5% | 1,362  | 1.9%   | 143.7% | 827    | 0.9%   | 3063.0% |
| 海外の子供向け(アニメーション以外) | 1       | 0.0%   | 33.3%  | 1      | 0.0%   | 50.0%  | 0      | 0.0%   | 0.0%    |
| 音楽(邦楽)             | 52,338  | 32.2%  | 123.0% | 29,951 | 41.1%  | 111.6% | 22,387 | 24.9%  | 142.7%  |
| 音楽(洋楽)             | 1,466   | 0.9%   | 172.5% | 598    | 0.8%   | 95.4%  | 868    | 1.0%   | 389.2%  |
| ビデオカラオケ            | 32      | 0.0%   | 78.0%  | 32     | 0.0%   | 78.0%  | 0      | 0.0%   | —       |
| 芸能・趣味・教養           | 5,521   | 3.4%   | 82.6%  | 4,422  | 6.1%   | 74.8%  | 1,099  | 1.2%   | 141.1%  |
| スポーツ               | 671     | 0.4%   | 73.4%  | 469    | 0.6%   | 61.8%  | 202    | 0.2%   | 130.3%  |
| 学校教育・企業教育・語学教育     | 142     | 0.1%   | 106.0% | 142    | 0.2%   | 106.0% | 0      | 0.0%   | —       |
| 成人娯楽               | 1       | 0.0%   | 25.0%  | 1      | 0.0%   | 25.0%  | 0      | 0.0%   | —       |
| その他                | 1,744   | 1.1%   | 95.4%  | 1,220  | 1.7%   | 77.8%  | 524    | 0.6%   | 200.8%  |
| 計                  | 162,650 | 100.0% | 97.1%  | 72,877 | 100.0% | 90.9%  | 89,773 | 100.0% | 102.8%  |



図4.全メディアの「販売用」ジャンル別売上金額推移



24.9：0.5となり、販売用の割合が4分の3程度を占めることとなった。＜表2＞

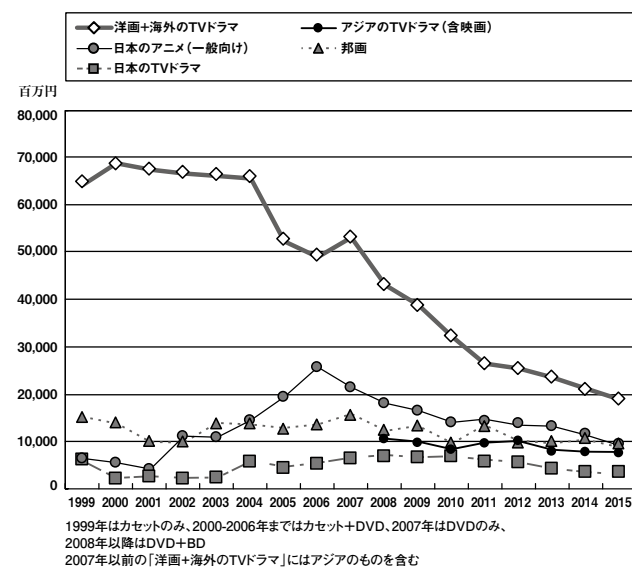
DVDビデオの販売用、レンタル店用、業務用の割合は、58.7：40.6：0.8となり前年とほぼ変わらなかったが、販売用が前年比90.9%、レンタル店用が同88.8%となり両方の市場とも前年を割り込むこととなった。一方、ブルーレイの販売用、レンタル店用、業務用の割合は、95.6：4.1：0.3で、販売用の売上が圧倒的に高くなっている。前年比では販売用が102.8%と伸長が継続しているが、レンタル店用が81.1%となり初めて前年割れした。＜表3、4＞

**3.** 販売用全体（DVDビデオとブルーレイの合計）の売上金額におけるDVDビデオとブルーレイの割合は44.8：55.2となり、ブルーレイの割合が過半を占めた。

販売用全体の売上金額をジャンル別に見てみると、前年比123.0%と大きく伸長した『音楽（邦楽）』が32.2%を占め、初めて構成比1位となった。2008年以降首位であった『日本のアニメーション（一般向け）』は前年比93.1%と割り込み、構成比30.2%で第2位となったが、構成比3位の『洋画（TVドラマを除く）』は前年比107.8%と5年ぶりに上昇に転じた。しかし第4位となった『邦画（TVドラマを除く）』が同83.0%と苦戦したほか、前年にビッグタイトルのリリースによって大きく伸長した『海外のアニメーション（一般向け）』も、同34.8%と大きく減少するなど、その他のジャンルにおいては全体的に奮わなかった。＜表6＞

各ジャンルの売上金額におけるブルーレイの割合は、『日本のアニメーション（一般向け）』が79.2%と高く

図5.全メディアの「レンタル店用」ジャンル別売上金額推移



（前年は75.9%）、『洋画（TVドラマを除く）』が64.1%（同54.7%）、『邦画（TVドラマを除く）』が45.0%（同41.9%）、『音楽（邦楽）』も42.8%（同36.9%）と高くなっている。各ジャンルともDVDビデオからブルーレイへシフトしている傾向が表れている。

**4.** DVDビデオの販売用の売上金額は728億7700万円で前年比90.9%となった。ジャンル別では、『音楽（邦楽）』が前年比111.6%と二桁の伸長となり、構成比も41.1%を占め圧倒的なシェアとなったが、第2位（構成比14.0%）は『日本のアニメーション（一般向け）』だったが前年比は80.3%、第3位（構成比9.1%）の『洋画（TVドラマを除く）』も同85.5%となるなど、『音楽（邦楽）』以外のほとんどのジャンルで前年を下回ることとなった。＜表6＞

**5.** ブルーレイの販売用の売上金額は897億7300万円で前年比102.8%となった。前年は『アナと雪の女王』のビックヒットがあったが、その売上をも上回る実績となった。

ジャンル別構成では、構成比1位は43.3%を占める『日本のアニメーション（一般向け）』だが、前年比は97.1%とわずかに割り込んだ。これに対し、構成比2位（24.9%）となった『音楽（邦楽）』は前年比142.7%と大きな伸長となり、また3位（13.2%）の『洋画（TVドラマを除く）』も3年ぶりに前年を上回り前年比126.3%と大きく伸長した。前年は大きな売上となった『海外のアニメーション（一般向け）』は前年比32.4%と大きくダウンしたが、『音楽（邦楽）』と『洋画（TVドラマ



を除く)』の伸長がカバーし、全体的に前年を上回る実績となった。＜表6＞

**6.** レンタル店用全体（DVDビデオとブルーレイの合計）の売上金額におけるDVDビデオとブルーレイの割合は92.9：7.1となり、DVDビデオが主流を占めている。

DVDビデオのレンタル店用の売上金額は504億300万円 で前年比88.8%、ブルーレイのレンタル店用は38億6200 万円で前年比81.1%となった。＜表2、3＞

**7.** DVDビデオのレンタル店用の売上金額をジャンル別に見てみると、『洋画（TVドラマを除く）』が3年ぶりに構成比1位（20.0%）となったが前年比は99.3%と微減となった。第2位（17.7%）となった『日本のアニメーション（一般向け）』は前年比80.2%、3位(15.3%)の『邦画（TVドラマを除く）』も同86.7%、4位(14.5%)の『アジアのTVドラマ』が同98.1%、5位(12.9%)の『海外のTVドラマ』も同79.7%となるなど、主だったジャン

ルすべてで前年を下回ることとなった。一方、数量においては、構成比第1位は『アジアのTVドラマ』で27.1%を占め前年比102.8%、2位の『洋画（TVドラマを除く）』は21.0%を占め同102.9%と伸長している。第3位の『海外のTVドラマ』以下のジャンルでは前年を割り込むジャンルが多かったが、全体的には前年比99.7%とほぼ前年並みとなった。数量と金額の傾向の差は、レベニューシェアリング方式の採用に起因していると考えられる。＜表7＞

**8.** 売上金額を売上数量で割って単純に求めた1枚当たりの単価を見てみると、DVDビデオの販売用の平均単価が3,032円で前年比112.7%、ブルーレイの販売用も4,933円で同107.0%となり、販売用は全体的に平均価格が上昇した。これに対しレンタル店用はDVDビデオが1,824円で前年比89.1%、ブルーレイが1,883円で同83.7%となり、価格が下落した。＜表5＞

▼表7. レンタル店用(個人向け)の集計

百万円

| ジャンル               | 合計金額   | 構成比    | 前年比    | DVDビデオ | 構成比    | 前年比    | ブルーレイ | 構成比    | 前年比    |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
| 邦画(TVドラマを除く)       | 8,595  | 15.8%  | 84.4%  | 8,595  | 15.8%  | 84.4%  | 884   | 22.9%  | 68.6%  |
| 日本のTVドラマ           | 3,091  | 5.7%   | 86.7%  | 3,091  | 5.7%   | 86.7%  | 6     | 0.2%   | 15.4%  |
| 洋画(TVドラマを除く)       | 12,447 | 22.9%  | 96.2%  | 12,447 | 22.9%  | 96.2%  | 2,386 | 61.8%  | 84.8%  |
| 海外のTVドラマ           | 6,540  | 12.1%  | 79.9%  | 6,540  | 12.1%  | 79.9%  | 40    | 1.0%   | 129.0% |
| アジアの映画             | 454    | 0.8%   | 123.0% | 454    | 0.8%   | 123.0% | 20    | 0.5%   | 83.3%  |
| アジアのTVドラマ          | 7,297  | 13.4%  | 98.0%  | 7,297  | 13.4%  | 98.0%  | 0     | 0.0%   | 0.0%   |
| 日本のアニメーション(一般向け)   | 9,103  | 16.8%  | 80.6%  | 9,103  | 16.8%  | 80.6%  | 184   | 4.8%   | 102.2% |
| 海外のアニメーション(一般向け)   | 1,573  | 2.9%   | 84.0%  | 1,573  | 2.9%   | 84.0%  | 307   | 7.9%   | 88.2%  |
| 日本の子供向け(アニメーション)   | 2,759  | 5.1%   | 98.1%  | 2,759  | 5.1%   | 98.1%  | 5     | 0.1%   | 41.7%  |
| 日本の子供向け(アニメーション以外) | 596    | 1.1%   | 78.5%  | 596    | 1.1%   | 78.5%  | 1     | 0.0%   | 50.0%  |
| 海外の子供向け(アニメーション)   | 657    | 1.2%   | 125.1% | 657    | 1.2%   | 125.1% | 26    | 0.7%   | 216.7% |
| 海外の子供向け(アニメーション以外) | 0      | 0.0%   | —      | 0      | 0.0%   | —      | 0     | 0.0%   | —      |
| 音楽(邦楽)             | 33     | 0.1%   | 97.1%  | 33     | 0.1%   | 97.1%  | 3     | 0.1%   | —      |
| 音楽(洋楽)             | 0      | 0.0%   | 0.0%   | 0      | 0.0%   | 0.0%   | 0     | 0.0%   | —      |
| ビデオカラオケ            | 0      | 0.0%   | —      | 0      | 0.0%   | —      | 0     | 0.0%   | —      |
| 芸能・趣味・教養           | 1,009  | 1.9%   | 74.7%  | 1,009  | 1.9%   | 74.7%  | 0     | 0.0%   | 0.0%   |
| スポーツ               | 7      | 0.0%   | 63.6%  | 7      | 0.0%   | 63.6%  | 0     | 0.0%   | —      |
| 学校教育・企業教育・語学教育     | 2      | 0.0%   | 66.7%  | 2      | 0.0%   | 66.7%  | 0     | 0.0%   | —      |
| 成人娯楽               | 0      | 0.0%   | —      | 0      | 0.0%   | —      | 0     | 0.0%   | —      |
| その他                | 102    | 0.2%   | 68.0%  | 102    | 0.2%   | 68.0%  | 0     | 0.0%   | —      |
| 計                  | 54,265 | 100.0% | 88.2%  | 54,265 | 100.0% | 88.2%  | 3,862 | 100.0% | 81.1%  |

## 第351回、第352回定例理事会開催報告

**第351回定例理事会**は、2月2日（水）14時より協会会議室において開催された。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

- 第1号議案 2016年度事業計画（案）承認の件…承認
- 第2号議案 「第29回DVD&ブルーレイ で一人大賞」に対する後援名義使用及び会長賞設定承認の件…承認
- 第3号議案 NPO法人JAVCOM No.145セミナーに対する後援名義使用承認の件…承認

●報告事項

- 1. 協会の退会について
  - 2. 各部会報告について
  - 3. 2016年賀詞交歓会開催結果について
  - 4. 知財関係報告（2015/12～2016/1）
  - 5. 2015年11月度・12月度ビデオソフト売上速報について
  - 6. 2015年11月度・12月度映像配信統計報告について
  - 7. その他
- これに続き、今後の協会事業に関する各理事・監事で意見交換を行った。当日提起された意見を事務局で整理し、今後の検討のための資料を作成することとなった。

**第352回定例理事会**は、3月1日（火）14時より協会会議室にて開催された。議事の要旨は次のとおり。

●決議事項

- 第1号議案 部会・委員会に関わる組織変更（案）承認の件…承認
- 第2号議案 「2016年度音楽著作権管理者養成講座」開催の後援名義使用承認の件…承認
- 第3号議案 アニメ文化プログラム「日本のアニメーション100周年プロジェクト」に対する賛同依頼承認の件…承認

●報告事項

- 1. 各部会報告について
- 2. 知財関係報告（2016/2）
- 3. 2015年統計調査報告書について
- 4. 2016年1月度ビデオソフト売上速報について
- 5. 2016年1月度映像配信統計報告について
- 6. 第351回定例理事会での協会事業に関する意見について
- 7. その他

また、第351回定例理事会において各理事・監事より協会事業に関する意見が出されたものを、事務局において以下のように整理し、それぞれの項目に対し、これまでに協会が取り組んできた事業や経緯に関する資料を提示した。

- 1. 市場活性化のためのキャンペーンの実施
  - (1) ユーザー掘り出し（ライフスタイル提案型）のため
  - (2) 人材発掘・育成のため
- 2. 映像コンテンツ市場を俯瞰的にとらえたマーケティング・消費者動向の調査、再生機器の市場調査
- 3. 法制問題での関連団体との連携
- 4. 各委員会の活動テーマ、活動内容の詳細情報の提示
- 5. テーマを決めた勉強会（理事会）
- 6. 協会の中長期的ビジョン
  - (1) 関連団体の事業の重複の整理
  - (2) 収益事業の検討、経費の削減

今後は、業務部会幹事会を中心として、必要な場合にはワーキンググループなどを設置するなどして、具体的な検討に入ることとなった。

## レンタル運用委員会 THE BOARD OF DIRECTORS

### レンタル運用委員会開催報告

3月2日（水）レンタルシステム参加メーカー8社が出席しレンタル運用委員会が開催された。

当協会では、邦画を中心とした会員社（10社・2016年4月現在）から頒布権行使委託を受け、ビデオレンタル店への許諾業務「JVA個人向けビデオレンタルシステム」を運用しているが、レンタル運用委員会では、その運用の規定等について検討する役割を担っている。レンタル市場の成熟に伴い新たな検討事項もなく、近年においては開催されることはなかったが、本年4月から協会組織が改訂されることに伴い、改めて活動方針等について確認することとした。

委員会の活動再開にあたって、事務局からレンタルシステム運用の現状報告と違法店の状況について報告した。レンタルシステム加盟店数は現在全国約3,140店となっているが、実際のレンタル店の数を正確に把握する為に、システム参加メーカー各社の持つデータを基に精査を行っていくこととした。また、一部レンタル店において、いまだに海賊版所持やセル商品のレンタルへの無断転用が行われている問題については、現状をシステム参加メーカーで共有し、状況の改善に向けての具体的な方策について検討し取組んでいくものとした。

## TPP協定に伴う関係法律の整備に関する法律案について

4月5日から「環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律案」の審議が、衆議院で始まった。その第8条に定められている著作権法の一部改正の内容は以下のとおり。

### 1. 著作物等の保護期間の延長

著作物の保護期間は創作の時から始まるが、現行法では、その終期は、著作者の死の翌年の1月1日から50年を原則とし(51条)、無名・変名の著作物(52条)や団体名義の著作物(53条)は、公表の翌年の1月1日から50年とされている。これを70年以上とするTPP協定案に沿って、改正法案では、50年を70年としている。

同様に、実演後50年(101条2項1号)、レコード発行後50年(同条同項2号)を保護期間の終期とする実演とレコードの保護期間も70年に改めるとしている。

改正法案では、協定上義務のない映像実演もレコード実演と区別せずに保護期間を70年としている。

他方、協定上保護期間延長の義務のない映画と放送は、現行法のままそれぞれ70年、50年である。

現行法では、公表基準の著作物が未公表の場合やレコードが未発行の場合、その保護期間は著作物の創作後、レコードの最初の固定後50年である(53条1項かつこ書き、54条1項かつこ書き、101条2項2号かつこ書き)。改正法案ではこれらの場合も70年に改めるとしている。

### 2. 著作権等侵害罪の一部非親告罪化

著作権等侵害罪(119条)は現行法上告訴がなければ公訴を提起できない親告罪とされている(123条1項)。

今回の改正法案では同条1項の著作権、出版権及び著作隣接権侵害罪の一部を告訴無しに公訴を提起できる非親告罪とする規定を新設している(123条2項)。同条同項の規定する要件は以下のとおりである。

- (1)対価を得る目的又は著作権者等の得ると見込まれる利益を害する目的があること。
- (2)原作のまま複製された有償著作物等の公衆譲渡若しくは公衆送信(1号)又は原作のまま複製された有償著作物等を公衆に譲渡若しくは原作のまま公衆送信を行うために複

製すること(2号)。

(3)著作権者等の利益が不当に害されること(1号、2号)。

有償著作物等とは、著作権、出版権又は著作隣接権の目的となっている著作物等であって、有償で公衆に提供又は提示されているものをいう(新設される同条3項)。

それに伴い、違法複製物のダウンロードが刑事罰の対象となることを定めた119条3項、平成24年改正法の附則7条及び8条(侵害行為防止措置)の「有償著作物等」は「録音録画有償著作物等」に改めるとしている。

### 3. アクセスコントロールの回避等

「技術的利用制限手段」の定義規定を追加している(2条1項21号)が、その要件は以下のとおり。

- (1)電磁的方法による手段であること。
- (2)著作物等の利用を制限する手段であること。
- (3)機器が特定の反応をする信号を著作物等に付加又は著作物等を変換して記録、送信する方式であること。

そして、113条に3項を新設し「技術的利用制限手段」の回避行為をみなし侵害とする(著作権者等の利益を不当に害しない場合は除く。)とともに、119条1項かつこ書きにこの回避行為を追加して、民事上違法に留めている。もっとも、120条の2第1号にその回避装置等を追加し、提供行為等は刑事罰の対象とされている。

### 4. 配信音源の二次使用料に対する報酬請求権の付与

95条1項の商業用レコードの二次使用規定に送信可能化されたレコードを含む旨が追加されている。

### 5. 損害賠償規定の見直し

著作権等管理事業者の使用料規程の使用料額を114条3項の損害額とできるとする4項を追加している。

### 6. 施行期日

本改正法案の施行期日は、一部を除きTPP協定の発効日で、著作権法も同様である(改正法案附則1条柱書)。

なお、協定発効には、原署名国12か国中6か国以上の批准と、その2013年のGDPの合計が原署名国の合計の85%以上であることが必要(TPP協定案30.5条)で、わが国のGDPが占める割合は17.7%である。

## AACS2.0契約等についての説明会開催報告

去る2月26日(金)15時よりJVA会議室において、DEGJ(デジタルエンターテインメントグループジャパン)と共同開催による「AACS2.0契約等説明会」を行った。

昨年9月に開催した「Ultra HD Blu-ray™の概要と今後の展開について」に続き、今回はUltra HD Blu-ray™に採用される著作権保護技術であるAACS2.0の契約の詳細についての説明会を行った。

当日は、(株)ソニー、(株)東芝、パナソニック(株)各社のAACS御担当者にお越し頂き、Ultra HD Blu-ray™の米国で

の状況や、AACS2.0の概要と契約内容や料金体系等について説明頂いた。質疑応答も行われ、各参加者より技術面や契約後の運用に関してなど多くの質問が出された。最後に、日本向けに制作されたUltra HD Blu-ray™タイトルのデモンストレーションが行われた。

資料は、当協会HPの会員社専用ページに掲載している。

[http://www.jva-net.or.jp/member\\_only/](http://www.jva-net.or.jp/member_only/)

(IDとパスワードは各社総合連絡委員もしくはJVA事務局まで)

## 不正商品対策協議会（ACA）定時総会開催報告

不正商品対策協議会の第31期定時総会は、3月25日（金）17時30分より、大手町サンケイプラザにおいて開催された。

桐畑敏春代表幹事（JVA会長）の議事進行により、次の(1)(2)の議案が諮られ、原案どおり全会一致で承認された。

### (1) 2015年度事業報告及び2015年度決算報告承認の件

2015年度は、警察庁の支援のもと関係省庁、関係団体と連携して、知的財産の保護と不正商品の排除に係わる各種事業を積極的に展開した。第29回広報・啓発キャンペーン「ほんと？ホント！フェア」を、11月に千葉県・市川市にて開催した。また、第4回となる「著作権を守ろう！ポスターコンクール」を実施し、その表彰式を当フェアにて行った。その他、各種広報啓発活動15行事となった。また、12回目となる知的財産保護に関する啓発ポスター及びリーフレット制作配布。調査研究部会の活動を実施した。

### (2) 2016年度事業計画及び2016年度収支予算承認の件

2016年は創立30周年を迎える記念すべき年として、

「創立30周年記念 模倣品・海賊版撲滅キャンペーン」を、設立日の8月7日から「創立30周年記念 第14回アジア知的財産シンポジウム」開催日の12月19日までの約4ヶ月間実施する。警察庁と会員社とともに展開し、一般消費者はじめ広く関係各方面に知的財産の保護と不正商品の排除を訴えかけていく。

（執筆：ACA事務局）



## 違法対策活動 ANTI-PIRACY

## ファイル共有ソフトを使用した著作権法違反事件の一斉集中取締りの実施について

全国の29府県警察は、ファイル共有ソフトを通じた、映画、音楽、アニメ、漫画、ゲーム、ビジネスソフト等の著作権法違反事件について、平成28年2月16日から18日までの間に一斉集中取締りを実施した。この一斉集中取締りでは、全国で93箇所を捜索し、44人を検挙した（2月19日午後3時現在）。

同事件に関し、当協会がかかわった事件概要は以下の表のとおりとなっている。

ファイル共有ソフト等を使用した著作権法違反の一斉集中取締りは、平成21年に初めて実施されてから今回で7回目。同種事犯の効果的な取締りが今後も全国規模で継続され、また一層推進されることが期待されている。

### ファイル共有ソフト等を使用した著作権法違反事件の一斉集中取締りの実施について事件概要（JVA関連のみ抜粋）

|   | 警察(所轄)        | 被疑者     |    |    | 事件概要         |            |
|---|---------------|---------|----|----|--------------|------------|
|   |               | 住所      | 性別 | 年齢 | ソフト等         | コンテンツ種別    |
| 1 | 愛知県警察(千種警察署)  | 静岡県静岡市  | 男性 | 46 | Perfect Dark | 劇場用アニメーション |
| 2 | 岐阜県警察(養老警察署)  | 愛知県津島市  | 男性 | 32 | Share        | テレビアニメーション |
| 3 | 岐阜県警察(中津川警察署) | 静岡県静岡市  | 男性 | 68 | Share        | 映画         |
| 4 | 山梨県警察(南部警察署)  | 神奈川県鎌倉市 | 男性 | 32 | Share        | テレビアニメーション |
| 5 | 栃木県警察(真岡警察署)  | 千葉県柏市   | 男性 | 38 | Share        | テレビアニメーション |
| 6 | 群馬県警察(富岡警察署)  | 埼玉県上尾市  | 男性 | 38 | Perfect Dark | 映画         |



## 「次世代知財システム検討委員会」で意見表明

2016年2月8日、知的財産戦略推進事務局の「次世代知財システム検討委員会（第5回）」が中央合同庁舎にて開催された。「次世代知財システム検討委員会」は、デジタル・ネットワーク時代の新規ビジネス創出と知財保護のバランスについて議論される委員会で、2015年度内に検討された内容を基に、2016年度の知的財産推進計画が策定されることになっている。

このうちCODAは、「国境を越えるインターネット上の知財侵害への対応」についてヒアリングの要請を受け、後藤健郎専務理事がCODAの活動に基づいた現状説明と、政府に対する3つの提案を行った。

### (1)リーチサイトへの対応

海外の動画共有（UGC）サイトに対し違法動画の削除を要請する「CODA自動コンテンツ監視・削除センター」の活動を通じ、作品タイトルが付されないまま動画がアップロードされているケースが多く見られている。これは、キーワード検索を回避することで、UGCサイト内の違法動画を発見しにくくするための措置である。しかし、視聴者は外部の「リーチサイト」を通じて希望の動画に簡単にアクセスができる。「アニメ無料」などと検索すると膨大な数のリーチサイトにアクセスすることができる。そして、このリーチサイトは広告を掲載することで収入を得るといった営利目的の側面をもっている。

これに対しCODAは、違法コンテンツの拡散を助長する目的をもって、著作権・著作隣接権を侵害するコンテンツであることの情を知りながら、当該コンテンツにリンクを貼って公衆を誘導する行為を、「みなし侵害」として刑事摘発が可能となるよう著作権法を改正するよう求めた。

### (2)サイトブロッキングの運用

サイトブロッキングの導入・運用については、日本では「児童ポルノ」に関して政官民の間で広く協議された結果、ISP等の関係者による専門の団体の創設され、第三者委員会による運用ガイドラインの制定などにより、自主的かつ慎重な運用が継続されている。

著作権侵害に係るサイトブロッキングについては、

EUを中心に世界的に導入されているところであるが、日本で運用するには児童ポルノ対策と同様に組織作りやガイドラインの在り方が求められるだろう。また、サイトブロッキングの効果と実効性についても、その回避手段及び再開を想定した運用の検討が必要となる。

これらを踏まえつつ、日本コンテンツの著作権・著作隣接権を大量に侵害しており、権利者からの削除要請に応じることがなく、国境を跨って侵害が行われているなど権利者にとって有効・適切な法的措置を講じる手段のない海外サイトへの対応として、サイトブロッキング導入の是非について、広く議論を求めるとした。

なお、3月7日の参議院予算委員会において、表現の自由に関連し、違法アップロードを例に、「日本で通信の遮断ができるのか」という質問がなされた。これに対し、島尻あい子国務大臣より本検討委員会での議論が紹介され、「サイトブロッキングについて、他に対抗手段が難しい悪質な侵害に対する措置として一定の必要性はあるという意見がある一方で、円滑な情報の流通や表現の自由などの観点から慎重に対応すべきという意見も出されている。これらの議論を踏まえて国境を越えたインターネット上の権利侵害行為に対してどのような措置が適当であるか検討を進めていきたい」との答弁がなされている。

### (3)オンライン広告への対応

オンライン上の広告の在り方については、違法・有害情報サイトとの関係で議論されているが、その対策は、広告を依頼する立場、掲載する立場とのバランス、そしてオンライン広告それ自体の実態の不明瞭さを受けて世界的な問題となっている。

CODAとしても周回の対策の一環として取り組んでいるところであるが、コンテンツ業界全体としてこれら広告の存在について、認識し、理解し、コンテンツホルダー自身として、その対策の在り方を検証する時期にある。このため、一歩間違えば犯罪者・犯罪組織への資金提供に繋がる恐れのあるオンライン広告の実態について調査し、必要な対策について検討することを提案した。

（執筆：CODA事務局）

## 総務省、経産省からのお知らせ ～平成28年経済センサス-活動調査の実施について～

総務省、経済産業省では、平成28年6月に全国の全ての事業所・企業を対象とした「平成28年経済センサス-活動調査」を実施します。

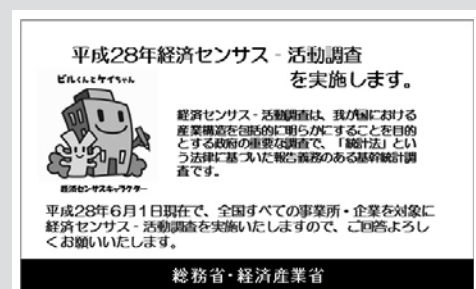
### 【経済センサスに関するご案内】

＜経済産業省ホームページ＞

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/census/index.html>

＜総務省ホームページ＞

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/2016/index.htm>





# リレーエッセイ 118

(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ 篠木 雅博 氏からのご紹介

●上田 豊 氏(メモリーテック(株)代表取締役社長)

## 「追悼 デビッド・ボウイ」

学生の頃、よく音楽を聴いていました。当時、僕は志望の大学に落ち、行き場のない挫折感と全てを否定されたような惨めな自分を抱えながら、プリティッシュ・ロックにはまっていました。札幌に住んでいたため、好きなアーティストのライブなど来るわけもなく、ただひたすら黒いレコードを買いまくり、ロックの世界に浸っていたのです。一応大学に籍は置いていましたが、レコード仲間の中のおじさん(元ギタリスト)に教わり、毎日、朝からパチンコ屋へ行き、必ず3千発の定量まで出して1万円近く稼ぐというパチプロのような生活を半年以上続けました。\*注:ススキノ近くのそのパチンコ屋には本物のパチプロ夫婦もいた!毎日定量にするという「本当にできるのか!?!」と思う方がいらっしゃるかもしれませんが、出玉がデジタル制御に変わる「777」のフィーバー台が出現する前でしたので、台選び(釘位置と玉の流れ)、技術(中年おじさん曰く、ギターのチューニングと同じ要領で自動打ちのパネを絶妙に合わせる)と根気(台と腕を信じてひたすら粘る)で勝てる時代でした。まあ、正直あまり自慢できる話ではありませんが。。。。

僕はパチンコで稼いだお金をせっせとレコード屋に運び、そっくりつぎ込むという日々を送り、レコード好きが昂じて、札幌の老舗中古レコード屋Records-Records(通称レコレコ)で店員のバイトもするようになりました。お気に入りだったニューウェーブ(Public Image Ltd.やROUGH TRADE、Virgin等のアーティスト)やグラムロック(Roxy MusicやT-Rex)、レゲエ等をよく聴いていました。

そんな中で出会ったのが、デビッド・ボウイだったのです。別世界から来たような前衛的で頹廃的なファッションをしながら、その声はピュアで透明な響きでした。僕の乾いた心にボウイの曲と声という光が射し、生きていくエネルギーをもらいました。好きなアルバムは、「Hunky Dory」、「Ziggy Stardust」、「Low」、「Heroes」、「Stage」です。特に、「Hunky Dory」と「Ziggy Stardust」は擦り切れるほど聴いたものです。

大好きな曲のひとつ「Hunky Dory」の”Fill Your Heart”の一節を引用します。

Gentleness is everywhere  
Fear's just in your Head  
Only in your Head  
So forget your Head  
And you'll be free  
(中略)  
Gentleness clears the soul  
Love cleans the mind  
And makes it Free

そのボウイが今年1月10日にこの世を去った。

1月8日69回目の誕生日に「★」をリリースした直後に、あの世へ旅立った。デビッド・ボウイらしい、辞世の作品を遺しての何ともArtな旅立ち。

時代とともに変化し、光を放ち続けたデビッド・ボウイ、あなたの魂と音楽はいつまでも生き続けます。

### ▼日誌に見る協会の動き

#### 【1月】

4日 仕事始め  
6日 新年賀詞交歓会  
12日 西日本合同賀詞交歓会  
20日 eメディア部会運営委員会  
27日 総務人事委員会  
28日 業務部会幹事会

#### 【2月】

2日 定例理事会  
3日 マーケティング委員会  
4日 ACA調査研究部会  
ACA企画広報部会  
5日 著作権部会  
9日 総合連絡委員会  
19日 業務使用対策委員会  
24日 消費者委員会  
25日 業務部会幹事会  
26日 AACS2.0契約等説明会

#### 【3月】

1日 定例理事会  
2日 レンタル運用委員会  
マーケティング委員会  
ユーザー動向調査DEG合同ミーティング  
3日 ACA企画広報部会  
4日 権利者団体対応委員会  
著作権部会  
8日 総合連絡委員会  
11日 2015年年間統計調査記者発表  
統計調査委員会  
業務使用対策委員会  
関西地区連絡協議会定例会議  
15日 ユーザー動向調査DEG合同ミーティング  
16日 不正商品対策協議会定時総会  
25日 ユーザー動向調査DEG合同ミーティング  
29日 業務部会幹事会  
31日

### ▼事務局人事(2016年4月5日付)

- 専務理事(業務執行理事)  
後藤健郎(前 専務理事(業務執行理事)事務局長)
- 副事務局長管理部担当兼広報課長  
上田直子(前 管理部次長兼広報課長)
- 副事務局長業務部担当兼業務部長  
八十河恒治(前 業務部長)
- 管理部法務・知的財産権担当部長  
酒井信義(前 管理部著作権担当部長)

# 統計

## 2015年12月度

|        | 12 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚) |        |           |       |        |           |       |           |                                | 1 月 ～ 12 月 の 累 計 |        |           |        |        |           |        |           |
|--------|--------------------------------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|-----------|--------------------------------|------------------|--------|-----------|--------|--------|-----------|--------|-----------|
|        | 金 額                            | 構成比    | 前年<br>同月比 | 数 量   | 構成比    | 前年<br>同月比 | 新作数   | 前年<br>同月比 | 売上金額の<br>増減社数                  | 金 額              | 構成比    | 前年<br>同期比 | 数 量    | 構成比    | 前年<br>同期比 | 新作数    | 前年<br>同期比 |
| 販売用    | 10,290                         | 68.6%  | 116.8%    | 3,234 | 55.6%  | 88.9%     | 751   | 121.1%    | 増<br>減<br>10社<br>20社<br>その他 2社 | 72,844           | 58.6%  | 90.8%     | 23,992 | 46.1%  | 80.6%     | 6,049  | 99.1%     |
| レンタル店用 | 4,637                          | 30.9%  | 78.3%     | 2,565 | 44.1%  | 100.8%    | 431   | 94.5%     |                                | 50,454           | 40.6%  | 89.6%     | 27,527 | 52.9%  | 102.9%    | 4,991  | 89.6%     |
| 業務用    | 67                             | 0.4%   | 136.7%    | 16    | 0.3%   | 76.4%     | 20    | 83.3%     |                                | 913              | 0.7%   | 111.2%    | 490    | 0.9%   | 170.4%    | 343    | 95.0%     |
| DVDビデオ | 14,994                         | 52.3%  | 101.4%    | 5,816 | 67.2%  | 93.8%     | 1,202 | 109.3%    |                                | 124,211          | 57.0%  | 90.4%     | 52,010 | 71.9%  | 91.6%     | 11,414 | 94.8%     |
| 販売用    | 13,176                         | 96.5%  | 136.1%    | 2,634 | 92.7%  | 139.0%    | 447   | 116.7%    | 増<br>減<br>15社<br>14社<br>その他 3社 | 89,726           | 95.6%  | 103.2%    | 18,170 | 89.6%  | 96.4%     | 3,377  | 99.2%     |
| レンタル店用 | 456                            | 3.3%   | 102.2%    | 205   | 7.2%   | 80.2%     | 22    | 95.7%     |                                | 3,849            | 4.1%   | 86.5%     | 2,049  | 10.1%  | 101.0%    | 249    | 80.6%     |
| 業務用    | 24                             | 0.2%   | 1200.0%   | 1     | 0.0%   | 198.9%    | 0     | —         |                                | 244              | 0.3%   | 443.6%    | 58     | 0.3%   | 376.0%    | 1      | 16.7%     |
| ブルーレイ  | 13,656                         | 47.7%  | 134.9%    | 2,841 | 32.8%  | 132.0%    | 469   | 115.5%    |                                | 93,819           | 43.0%  | 102.6%    | 20,278 | 28.1%  | 97.0%     | 3,627  | 97.6%     |
| 合 計    | 28,650                         | 100.0% | 115.0%    | 8,657 | 100.0% | 103.6%    | 1,671 | 111.0%    |                                | 218,030          | 100.0% | 95.3%     | 72,287 | 100.0% | 93.0%     | 15,041 | 95.5%     |

◎今月の売上報告社数……32社(\*前年同月の報告社数:32社) 無回答社……2社  
 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合  
 ◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。  
 ◎累計値には、1月～6月の数字として、2015年上半期調査の数字を用いている。

※累計数字は速報値のため、2015年の報告 (Vol.81) の確定値と誤差がある点に注意

## 2016年1月度

|        | 1 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚) |        |           |       |        |           |       |           |                               | 1 月 ～ 1 月 の 累 計 |        |           |       |        |           |       |           |
|--------|-------------------------------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|-----------|-------------------------------|-----------------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-------|-----------|
|        | 金 額                           | 構成比    | 前年<br>同月比 | 数 量   | 構成比    | 前年<br>同月比 | 新作数   | 前年<br>同月比 | 売上金額の<br>増減社数                 | 金 額             | 構成比    | 前年<br>同期比 | 数 量   | 構成比    | 前年<br>同期比 | 新作数   | 前年<br>同期比 |
| 販売用    | 6,921                         | 65.6%  | 148.6%    | 1,867 | 47.8%  | 124.4%    | 418   | 120.8%    | 増<br>減<br>19社<br>9社<br>その他 3社 | 6,921           | 65.6%  | 148.6%    | 1,867 | 47.8%  | 124.4%    | 418   | 120.8%    |
| レンタル店用 | 3,537                         | 33.5%  | 92.4%     | 1,999 | 51.2%  | 106.9%    | 314   | 79.9%     |                               | 3,537           | 33.5%  | 92.4%     | 1,999 | 51.2%  | 106.9%    | 314   | 79.9%     |
| 業務用    | 88                            | 0.8%   | 103.7%    | 39    | 1.0%   | 113.9%    | 72    | 167.4%    |                               | 88              | 0.8%   | 103.7%    | 39    | 1.0%   | 113.9%    | 72    | 167.4%    |
| DVDビデオ | 10,546                        | 57.0%  | 123.0%    | 3,905 | 71.3%  | 114.7%    | 804   | 102.8%    |                               | 10,546          | 57.0%  | 123.0%    | 3,905 | 71.3%  | 114.7%    | 804   | 102.8%    |
| 販売用    | 7,672                         | 96.4%  | 136.1%    | 1,396 | 88.9%  | 121.8%    | 218   | 102.8%    | 増<br>減<br>19社<br>7社<br>5社     | 7,672           | 96.4%  | 136.1%    | 1,396 | 88.9%  | 121.8%    | 218   | 102.8%    |
| レンタル店用 | 264                           | 3.3%   | 101.1%    | 172   | 11.0%  | 89.0%     | 18    | 138.5%    |                               | 264             | 3.3%   | 101.1%    | 172   | 11.0%  | 89.0%     | 18    | 138.5%    |
| 業務用    | 19                            | 0.2%   | 33.9%     | 3     | 0.2%   | 25.4%     | 0     | —         |                               | 19              | 0.2%   | 33.9%     | 3     | 0.2%   | 25.4%     | 0     | —         |
| ブルーレイ  | 7,955                         | 43.0%  | 133.6%    | 1,571 | 28.7%  | 116.4%    | 236   | 104.9%    |                               | 7,955           | 43.0%  | 133.6%    | 1,571 | 28.7%  | 116.4%    | 236   | 104.9%    |
| 合 計    | 18,501                        | 100.0% | 127.4%    | 5,475 | 100.0% | 115.1%    | 1,040 | 103.3%    |                               | 18,501          | 100.0% | 127.4%    | 5,475 | 100.0% | 115.1%    | 1,040 | 103.3%    |

◎今月の売上報告社数……31社(\*前年同月の報告社数:32社) 無回答社……2社  
 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合  
 ◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。

## 2016年2月度

|        | 2 月 実 績 (金額単位:百万円 数量単位:千本・千枚) |        |           |       |        |           |     |           |                            | 1 月 ～ 2 月 の 累 計 |        |           |        |        |           |       |           |
|--------|-------------------------------|--------|-----------|-------|--------|-----------|-----|-----------|----------------------------|-----------------|--------|-----------|--------|--------|-----------|-------|-----------|
|        | 金 額                           | 構成比    | 前年<br>同月比 | 数 量   | 構成比    | 前年<br>同月比 | 新作数 | 前年<br>同月比 | 売上金額の<br>増減社数              | 金 額             | 構成比    | 前年<br>同期比 | 数 量    | 構成比    | 前年<br>同期比 | 新作数   | 前年<br>同期比 |
| 販売用    | 7,831                         | 68.3%  | 100.1%    | 2,300 | 54.0%  | 108.2%    | 383 | 82.2%     | 増<br>減<br>14社<br>15社<br>3社 | 14,752          | 67.0%  | 118.2%    | 4,167  | 51.1%  | 114.9%    | 801   | 98.6%     |
| レンタル店用 | 3,553                         | 31.0%  | 93.9%     | 1,942 | 45.6%  | 89.2%     | 297 | 67.5%     |                            | 7,090           | 32.2%  | 93.1%     | 3,941  | 48.3%  | 97.3%     | 611   | 73.3%     |
| 業務用    | 81                            | 0.7%   | 120.9%    | 15    | 0.4%   | 17.7%     | 29  | 85.3%     |                            | 169             | 0.8%   | 111.3%    | 54     | 0.7%   | 44.9%     | 101   | 131.2%    |
| DVDビデオ | 11,465                        | 62.3%  | 98.2%     | 4,258 | 72.7%  | 97.0%     | 709 | 75.4%     |                            | 22,011          | 59.6%  | 108.7%    | 8,163  | 72.0%  | 104.7%    | 1,513 | 87.9%     |
| 販売用    | 6,610                         | 95.1%  | 89.6%     | 1,352 | 84.6%  | 101.8%    | 267 | 127.8%    | 増<br>減<br>11社<br>16社<br>5社 | 14,282          | 95.8%  | 109.7%    | 2,747  | 86.7%  | 111.1%    | 485   | 115.2%    |
| レンタル店用 | 313                           | 4.5%   | 106.1%    | 242   | 15.2%  | 229.2%    | 14  | 56.0%     |                            | 577             | 3.9%   | 103.8%    | 415    | 13.1%  | 138.5%    | 32    | 84.2%     |
| 業務用    | 26                            | 0.4%   | 92.9%     | 3     | 0.2%   | 53.8%     | 0   | —         |                            | 45              | 0.3%   | 53.6%     | 6      | 0.2%   | 35.4%     | 0     | —         |
| ブルーレイ  | 6,949                         | 37.7%  | 90.2%     | 1,597 | 27.3%  | 111.0%    | 281 | 120.1%    |                            | 14,904          | 40.4%  | 109.1%    | 3,168  | 28.0%  | 113.6%    | 517   | 112.6%    |
| 合 計    | 18,414                        | 100.0% | 95.0%     | 5,855 | 100.0% | 100.4%    | 990 | 84.3%     |                            | 36,915          | 100.0% | 108.9%    | 11,330 | 100.0% | 107.0%    | 2,030 | 93.1%     |

◎今月の売上報告社数……32社(\*前年同月の報告社数:30社)  
 ◎売上金額の増減社数……前年同月との比較。その他とは増減なし、または前年同月の報告がない場合  
 ◎DVDビデオおよびブルーレイの新作数の「業務用」には不明分を含む。また「レベニューシェアリング」用の作品数は新作数の合計値から除いている。



# 一般社団法人 日本映像ソフト協会

会員社名(五十音順) 2016年4月1日現在

## ■ 正会員(29 社)

アスミック・エース(株)  
ウォルト・ディズニー・ジャパン(株)  
エイベックス・ピクチャーズ(株)  
(株)エスピーオー  
(株)NHK エンタープライズ  
NBC ユニバーサル・エンターテイメントジャパン(同)  
(株)KADOKAWA  
ギャガ(株)  
キングレコード(株)  
(株)JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント  
(株)小学館  
松竹(株)  
(株)ソニー・ピクチャーズエンタテインメント  
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント  
(株)第一興商  
TC エンタテインメント(株)  
東映ビデオ(株)  
東宝(株)  
東宝東和(株)  
(株)東北新社  
20世紀フォックス  
ホームエンターテイメントジャパン(株)  
日活(株)  
(株)バップ  
(株)ハピネット  
バンダイビジュアル(株)  
(株)ポニーキャニオン  
ユニバーサルミュージック(同)  
(株)よしもとアール・アンド・シー  
ワーナー ブラザース ジャパン(同)

## ■ 協賛会員(19 社)

(株)アニプレックス  
(株)一丸印刷所  
(株)IMAGICA  
エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ(株)  
カルチュア・エンタテインメント(株)  
(株)キュー・テック  
(株)金羊社  
(株)ケンメディア  
(株)ジャパン・ディストリビューション  
システム  
(株)星光堂  
ソニー PCL (株)  
東芝デジタルフロンティア(株)  
(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ  
日本出版販売(株)  
日本レコードセンター(株)  
(株)博報堂 DY ミュージック & ピクチャーズ  
(株)富士フイルムメディアクレスト  
(株)ムービーマネジメントカンパニー  
メモリーテック(株)